



日本人高校生16名がヤンゴンを訪問 日本と同国をつなぐ架け橋へ ミャンマーで「ティーンエイジ アンバサダー」を実施

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（以下、当財団）は、10月31日（月）から8日間、ミャンマー連邦共和国（以下、ミャンマー）にて、日本と同国の高校生が親交を深める「日本 ミャンマー ティーンエイジ アンバサダー」を実施します。

日本から16名の高校生がヤンゴンを訪問し、ミャンマーにおける民主化運動の指導者・政治家 アウン・サン・スー・チー氏の母校でもあるダゴン第一高等学校（旧称：メソジスト英語高等学校）の生徒計16名とさまざまな活動を通じて友情を育みます。ミャンマーの高校生宅へのホームステイや歴史・文化体験のほか、両国を代表する小さな大使としてミャンマー教育副大臣への表敬訪問を行います。また、当財団が建設を支援し2013年に開校した「イオンガンゴー スクール」の視察や、経済的な理由で学校へ通えない子どもの教育施設であり、孤児の生活拠点にもなっている僧院への訪問を通じ、現在のミャンマーの状況について理解を深めながら、異なる文化や価値観を学びます。

さらに一行は、国際協力の現場を視察する機会として、障がいのある民間人を広く受け入れているミャンマー唯一の職業訓練校への訪問を行います。同施設は認定NPO法人難民を助ける会（以下、AAR）により2000年にヤンゴンに開設されたもので、当財団とAARが11月5日（土）より新たに実施する「アジア障がい者支援募金」を通じ支援を行う施設の一つです。

当財団は「諸外国との友好親善の促進」を事業目的の一つとして掲げ、1990年より、アジア各国と日本の高校生が互いの国への訪問を通じて交流する「ティーンエイジ アンバサダー」事業を実施しています。ミャンマーとの交流は2013年に続き2度目となります。

当財団はこれからも、アジア各国の未来を担う若者に国境を越えた交流機会を提供し、友好親善の輪を未来へつなげてまいります。

【2013年にミャンマーで実施した「ティーンエイジ アンバサダー」の様子】



教育省のミャーエー教育大臣を表敬訪問



寺院で托鉢体験する日本人高校生

【プログラム概要】

1. 期 間：10月31日(月)～11月7日(月)
2. 実施地域：ミャンマー連邦共和国 ネーपीドー・ヤンゴン
3. 参加者：日本（北海道登別明日高等学校）の高校生 計16名
ミャンマー（ダゴン第一高等学校）の高校生 計16名
4. 行動予定：
 - 10月 31日(月) 移動、オリエンテーション
 - 11月 1日(火) ミャンマー政府教育省への表敬訪問
 - 11月 2日(水) 日本人墓地 訪問、ボージョーアウンサン博物館 視察、
在ミャンマー日本国大使館歓迎会
 - 11月 3日(木) 托鉢体験、イオン ガンゴー スクール 訪問
僧院 (Aung Zayar Min Monastery) 訪問
障がい者職業訓練校 訪問
 - 11月 4日(金) ダゴン第一高校で授業体験、ホームステイ
 - 11月 5日(土) ホームステイ
 - 11月 6日(日) ホームステイ、フェアウェルパーティー
 - 11月 7日(月) 帰国

ご参考

「アジア障がい者支援募金」について

社会福祉体制が整っていないアジアの国々では、障がい者に対する教育・就労支援が不足しています。お寄せいただいた善意の募金は、認定NPO法人 難民を助ける会を通じ、教育環境の整備や職業訓練の実施、障がいに関する啓発活動など、アジアの障がい者の自立と社会参画につながるさまざまな取り組みに役立てられます。



募金期間：2016年11月5日(土)～
2016年12月4日(日)

実施場所：全国のイオングループ店舗 店頭

【ご参考】 公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容

◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業

<イオン チアーズクラブ>

地域の小中学生の環境保全活動を支援。毎年夏に全国大会を開催。

<中学生環境作文コンクール>

環境問題に関する作文を募集し、優秀な作文提出者は生物多様性研修に参加。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アセアン各国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、小学校校舎建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

<セーフウォーターキャンペーン>

学校建設を支援した地域で汚濁水を生活用水に使っている地域に、浄化した給水施設を設置することで子どもたちを健康面と教育面から支援。

【学校建設支援】



ネパール新校舎



ミャンマー新校舎



新校舎に喜ぶ子どもたち

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業

<ティーンエイジ・アンバサダー>

海外と日本の高校生の相互交流活動。表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じ互いへの理解とグローバルな視野を持つことを支援。

<アジア ユースリーダーズ>

アジアの高校生・大学生が一堂に会し、開催地の社会問題への解決策を議論し政府へ提案することを通じ、各国の多様な価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生へ奨学金を給付し、次代を担う青年たちの夢の実現を支援。

【ティーンエイジ・アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



ミャンマーで托鉢体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業

<ふるさと未来支援>

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に副う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発見伝



イオン すくすくラボ

* 活動の詳しい内容はこちら (<https://www.aeon.info/1p/>) をご覧ください。